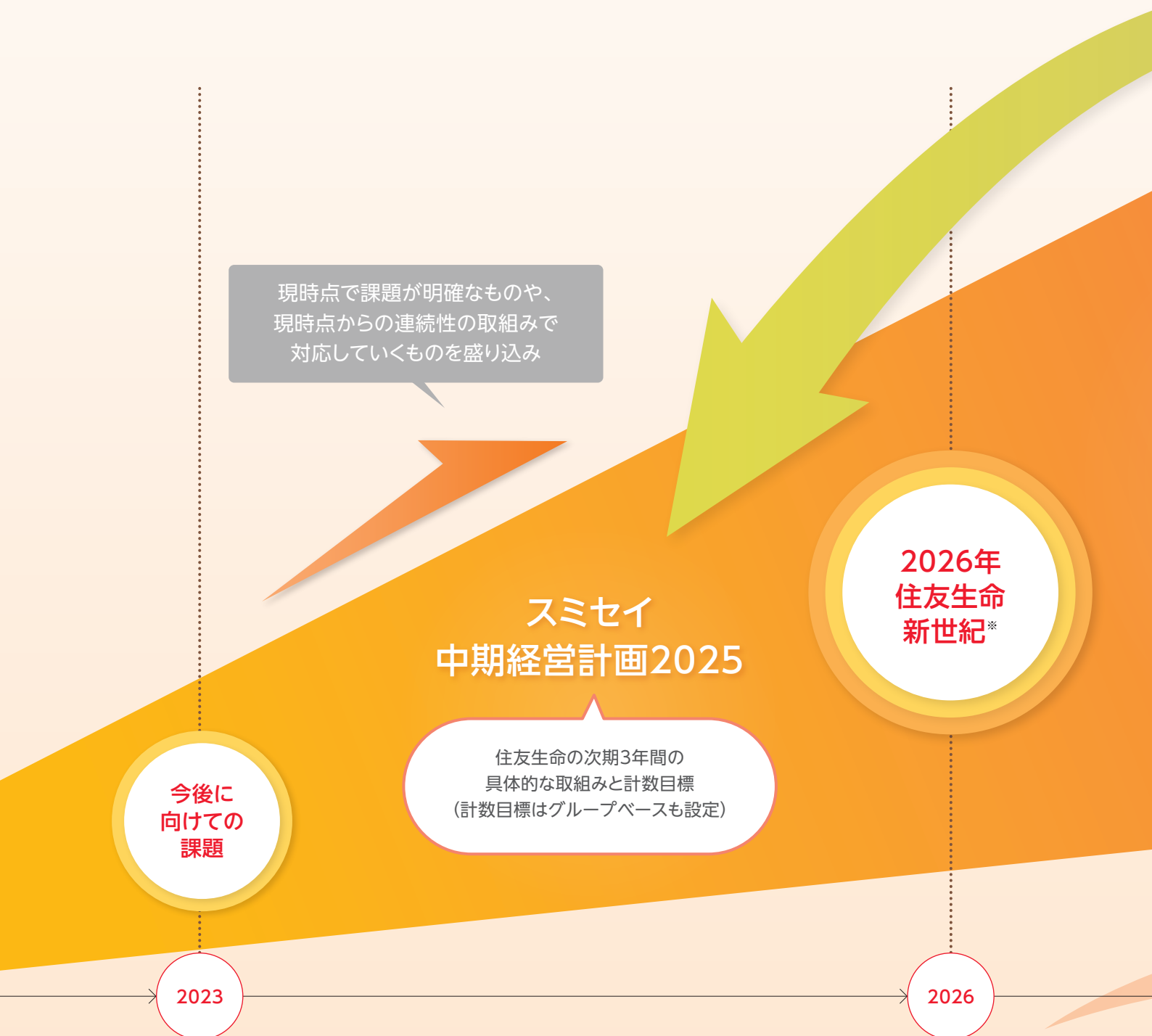


2030年へのロードマップ

住友生命グループを取り巻く環境を考えると、これまで以上に先行きが不透明で将来の予測が困難な時代であり、加速度的な変化が続いていくことが想定されます。また、人口減少や少子高齢化といった予測される将来を踏まえると、保険事業にとっては厳しい局面を迎えることも考えられます。

こうした社会の変化や住友生命グループを取り巻く事業環境・内部環境の変化に対応していくためには、グループ全体として取組みを検討していくことが必要であり、長期的に目指す姿である「サステナビリティ経営方針」の実現のためには、足元の課題への対応を中心に検討するのではなく、中期的な方向性を定め、一貫した取組みの推進が必要です。

そのため、2030年のありたい姿とそれに向けた戦略を明確にしたうえで「住友生命グループVision2030」として掲げ、グループとしてのありたい姿の実現に向け、次の3年間に於いて住友生命で取り組むことをバックカスティングして、「スミセイ中期経営計画2025」として決めました。



※1926年の社名変更(日之出生命→住友生命)から100年

2030年を踏まえた
バックカスティング

果たすべき使命・ 長期的に目指す姿

サステナビリティ 経営方針の実現

住友生命 グループ Vision2030

2030年の ありたい姿

サステナビリティ
経営方針の実現を
確実なものとするための戦略

サステナビリティ 経営方針

保険事業の
健全な運営

成長し続ける
会社づくり

社会・環境課題の
解決への取組み

ステークホルダーとの
協働

「住友生命グループVision2030」で定めた
ありたい姿に向けて、ステークホルダーの
ウェルビーイングにどのように貢献していくか
具体的にイメージしやすいよう、動画を作成
しています。右記二次元コードからアクセス
いただき、ぜひご覧ください。



2030